

# あおい通信 第159号

第159号 平成30年8月1日  
リハビリテーション  
デイサービス葵・編集委員会  
練馬区東大泉3-17-5  
カトビル3F  
電話 03-3978-0919

## 日本三景 [日本三景めぐり]

### 日本三景めぐり

本 景勝地としての厳島の中心は、厳島神社である。海上に浮かぶ朱の大鳥居と社殿で知られる厳島神社は、平安時代末期に平清盛が厚く庇護したことで大きく発展した。現在、本殿、幣殿、拜殿、祓殿、廻廊など主要な建造物はすべて国宝または国の重要文化財に指定されている。

景勝地としての厳島の中心は、厳島神社である。海上に浮かぶ朱の大鳥居と社殿で知られる厳島神社は、平安時代末期に平清盛が厚く庇護したことで大きく発展した。現在、本殿、幣殿、拜殿、祓殿、廻廊など主要な建造物はすべて国宝または国の重要文化財に指定されている。



定されている。皇族・貴族や武将、商人たちが奉納した美術工芸品・武具類にも貴重なものが多く、中でも清盛が奉納した

「平家納経」は、平家の栄華を天下に示すものとして豪華絢爛たる装飾が施されており、日本美術史上特筆すべき作品の一つとされる。厳島神社および弥山(みせん)原始林は、1996年にユネスコの世界遺産に登録されている。海岸の一部が2012年(平成24年)7月3日、ラムサール条約に登録された。島の最高峰・弥山(535m)山頂から望む瀬戸内海の多島美も人気があり、毎年元旦未明には初日の出を目指す人で混み合う。

1900年(明治33年)に定期航路が開設されると、それまで渡し船に頼っていた交通が改善し、島への参拝客・観光客が急増した。島の全域(周辺海域を含む)が1934年(昭和9年)に瀬戸内海国立公園に編入され、自然公園法が定める特別保護区域となっている。1952年(昭和27年)には国の特別史跡及び特別名勝に指定され、弥山の原始林は国の天然記念物に指定されている。

7月の報告  
13、14(金、土)  
エビナール那須1泊旅行。8名の参加。  
20日(金)カラオケ。  
バンバンにて。7名の参加。  
8月の予定  
17(金)カラオケ。  
皆さんの参加をお待ちしています。  
(事務局)



## 東西南北

走行中の東海道新幹線で乗客3人が刃物で殺傷された事件があった。走行中は密室状態となる列車内等で突然の凶行からどう身を守るのか。専門家は「身近のあらゆる物を使って」と呼びかける。「新幹線は便利だがセキュリティが甘い」と元警視庁SPで身辺警護SP学院の講師の伊藤隆太さんはこう指摘する。乗車時に飛行機のような厳重な手荷物検査がなく、走行中は「逃げ道は

通路に限られ、襲う方は突進さえすればいい」状況だ。そこに凶器を持った人物が現れたらどうすればいいのか。逃げるのが最優先だが、防護が必要になることもある。この事件では、座面を外し「盾」のようにした。新幹線の座面は前方から引き上げれば取り外せる。乗客は座面を抱えて身構えたという。有効な対策として相手と距離をとるために「腕をしっかりと伸ばして持つ」と補足した。上着を相手にめがけ投げたり、振り回したりするのも有効という。

市民に防犯のコツを伝える「安全インストラクター」護身術の著書もある武田信彦さんも「防護するために、必ず何かを持つて対処して欲しい」と訴える。雑誌があれば丸めて棒状に、ベルトや靴やノートパソコンを振りまわしてもいい、ペットボトルでも傘でも持つていけばついたり、少し開いて視線を避けることもできる。私も自分がその場で持っている物を使って対処したいと思います。

西日本豪雨  
西日本を中心とした記録的な大雨で、どれだけ暴力的な降り方だったのだろう。亡くなった方が7月10日未明から一週間が経過して、死者211人行方不明も15府県で21人と報道された。広島、岡山愛媛3県の被害が甚大であった。その後の避難生活者は、5800余人にもなっており、生活再建に向け、猛暑の中、周囲の流木や大きなごみを片づけに、ボ

ランテア(連休中までで延べ4万人参加)諸氏の力も借りて汗を流している。インフラ(水が出ない)の復旧もままならない。不自由な状況の中連日30.5℃の猛暑。人々は熱中症に注意しながら作業は困難を極め、作業者を苦しめている。雨はやんだものの、72時間雨量で広島、愛媛では500mm前後を観測した地域がある。学齢期の地理の教科書に「瀬戸内式気候」とあったのを思い出す。温暖で雨が少なく、平均的年間降水量は1000mmと

◆編集委員会より  
「あおい通信」は皆様からの原稿を募集しています。係員・飯島

利用者の紹介コーナー

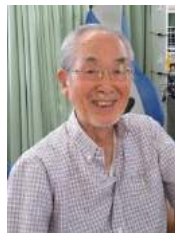
山下 美代子(主)

手芸が大好きで、葵でも楽しい時間を送っています。マツサージを楽しみにしていました。少し残念です。



飯島 弘志(火)

昔は山歩きなどしてました。スポーツは大好きです。専らテレビ観戦ですが、暑いのは、苦手ではありません。しかし、今年の暑さは異常ですね。皆様もお体を大切に。



武川 節子(月金)

音楽が好きで、今もコーラスを続けています。葵では少しずつ運動もやって、元気になってきたような気がします。



金縛り好望譚

河角 進

あれは私が旧満州から引き揚げて、信州の実家に居た昭和二十三年秋の事でした。当時村の青年団の一員だった私は旧村役場だった古い建物内で行われた会合に参加しました。信州は秋とはいえず夜になると初冬のように寒くなるので、大きな囲炉裏で、火を囲んでの会合でした。夜も十時を過ぎて閉会となり、誰かが一人残って夜番をととのことで私がその役を引き受けました。

をこする衣ずれの音と背中がゾクゾクする寒気が目覚め、起き上がろうとしたが、全身に震えが来て止まず、そのままどうすることも出来ずに居ました。一瞬の間だった、私にとつては可成り長い時間、動けないままだった気がしました。これがよく昔から云われた、金縛りの現象だったのかと後で思い至った次第です。

七十年以上も経った今でも、思い出すと不思議な体験をしたものだと感じています。この様な体験をなさった方が他にも居られましたら、是非お話を聞かせてほしいと思います。

自画像

看護師 山本とし子



久しぶりに、落語講座の続きです。  
『奇座言葉一口メモ』  
①「送り手」(おくりで) 芸人が高座に姿を見せた時に送られる拍手を「迎え手」というのに対し、高座が終わった時の拍手は「送り手」とよばれる。テレビなど、各種マスコミで名前と顔が知られている噺家が登場する場合は、自然と迎え手が大きくなるのだが、噺が終わってからの送り手が大きい方が名譽だとされる。言うまでもなく、送り手が大きい方が、噺を聴いた上での評価が高い事を意味するので、噺家は(迎

落語講座

絹田 治夫

あおい・秋壇・俳句・短歌・川柳  
腰推の 骨折きびし  
十二キロも 瘦せた体が 鏡に映る  
筋肉を つくると言う肉  
昼に食い お豆腐一丁 夕飯に食む  
運転が 新米の孫に  
同乗し びくつきながら 箱根に到る  
森下千壽子

え手) よりも(送り手)の大きさを重視するのである。  
②「トリネタ」 その興行の最後を飾る真打が演じるのにふさわしい噺のこと。「真打噺」「大ネタ」ともいい、上方においては「切りネタ」「プリモノ」とも呼ばれる。前座や二ツ目の間は、こうした「トリネタ」を演じるべきではないとされている。

代表的なトリネタに「文七元結」「芝浜」「らくだ」「たちきり」などがあり、長編人情噺や、三味線・太鼓といった下座囃子が入る演出の施された噺が多い。 つづく  
ふわふわ亭わび助 \*「落語百選」DVDより一部抜粋しました。



古今抄(長期利用者の紹介)

今井勇二郎

(百19年5月6日から通所)



松本さんから、自分が葵に初めて来たのは平成19年の事と言われ、そう言えば当時は社長が自ら送り迎えをしてくれていた事を思い出しました。その後ワイフの急な入院で通所を休まざるを得なくなり、ワイフは1年後に他界、しばらくは傷心

を癒すため毎月のように日本各地を旅してました。3回忌も過ぎて少しは落ち着いてきたので、平成24年に再度葵に世話になる事にし、爾来今日まで、日曜日の週1回ですが通所しています。ワイフが亡くなり文字通りの高齢者独居生活となると、人と好きなように話し合う機会がなく、この点でのお喋りは自分にとり大切な時間になっています。まだ当分はお世話になる積もりでいるので今後ともよろしくお願ひします。

小野善蔵

(百19年10月7日から通所)



葵に通い始めて、もうすぐ11年になります。体調を崩した事も有りませんが、今は毎日セニアカーでプールに通えるようになりました。もう少し足を強くなりたいので頑張っています。 セニアカーにも慣れてオズや中央公園に出掛ける事を楽しんでます。

斎藤淑子

(百20年4月6日から通所)



通所を初めて11年になります。11年たつてもそんなに変わらない事が嬉しい事です。自営なので今でも家の手伝いをやっています。新しく来られた方には親切にしようとして、心がけています。 これからもよろしくお願ひします。

大内田日出人

(百21年6月7日から通所)



私は七月で満九十四才になる。 大正、昭和、平成、と激動の時代を生きてきたものである。葵にお世話になって九年が過ぎた。此の年になると、学友も社友も、仲の良かった人達がすべて故人になって寂しい限りである。然し、囲碁、俳句、麻雀、カラオケ、と趣味三昧の毎日である。 こうして曲りなりにも楽しく暮らせるのは葵に通っているお陰だと深く感謝している。今の目標は二つ、オリンピックを見ること、そして百才まで行きたいと念じている。 駄句を一つ  
五葵 涼と咲きおり  
バスの窓

